

令和2年度大垣市地域公共交通会議第2回会議次第

と き 令和2年12月23日（水）

1 議 題

議第1号 上石津地域におけるデマンド型サービスの

実証実験について …………… P. 1、**別添資料**

- ・上石津地域住民が中心となったトヨタ・モビリティ基金を活用したデマンド型サービスの実証実験についての事業概要（案）を作成し、現在は、関係機関、関係事業者との調整等、実施に向けた手続きを進めております。
- ・つきましては、安全運行はもとより、有意義な実証実験となるよう、委員の皆様からのご意見を賜りますようお願い申し上げます。

2 報告事項

報第1号 大垣市地域公共交通会議委員の選任について …………… P. 5

- (1) 団 体 名 上石津地域の公共交通の検討に関する特別プロジェクト
- (2) 代表者・氏名 プロジェクトリーダー 杉田邦隆
- (3) 選任理由

- ・上石津地域においては、令和2年1月14日に地域住民が主体となった「上石津地域の公共交通の検討に関する特別プロジェクト」を立ち上げ、上石津地域における持続可能な公共交通等について検討を行っております。
- ・議第1号の「上石津地域におけるデマンド型サービスの実証実験」については、当プロジェクトが中心となって協議・検討されており、代表者である杉田氏に新たに委員として参画いただきます。

報第2号 上石津地域バス路線の変更（案）について …………… **別添資料**

- ・本年8月の大垣市地域公共交通会議にて報告しました本件について、令和3年4月1日に運行開始予定としています。
- ・現在は、関係機関等との調整や、「上石津地域の公共交通の検討に関する特別プロジェクト」にて説明する等、変更に向けた手続きを進めております。
- ・なお、上石津地域住民への周知を図るため、上石津地域にて全戸配布する予定としております。

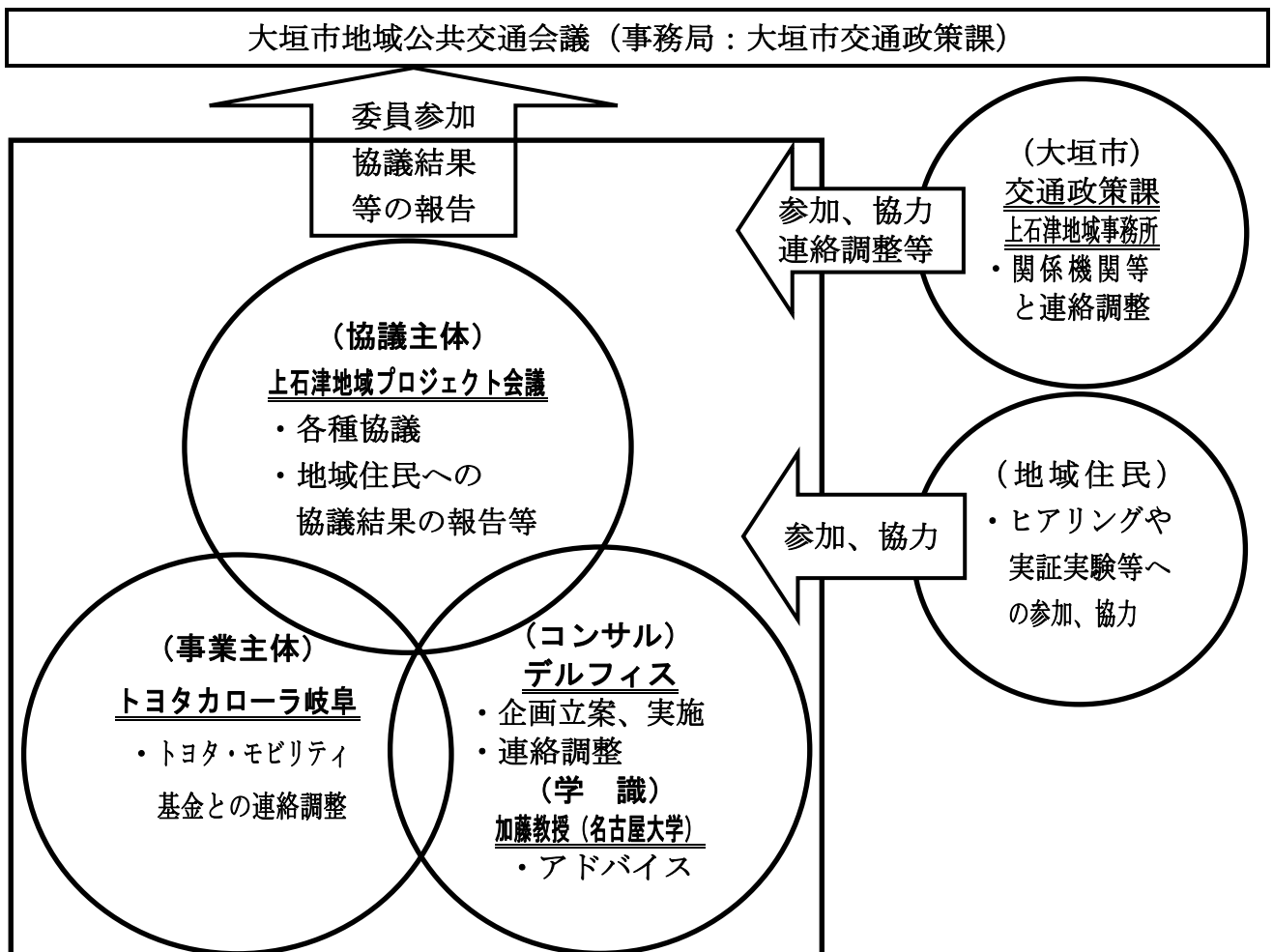
報第3号 上石津地域の公共交通に関する今後の日程について …………… P. 6

上石津地域におけるデマンド型サービスの実証実験について（案）

1 経緯等

- ・令和3年4月1日に実施する再構築（定時定路線型）を進める中で、地域住民から、トヨタ・モビリティ基金を活用したデマンド型サービスの実証実験に取り組みたいとの提案があり、応募した結果、採択されたもの。
- ・実証実験におけるデマンド型サービスの内容等については、地域住民による「上石津地域の公共交通の検討に関する特別プロジェクト」が中心となり、運送主体であるトヨタカローラ岐阜株式会社及び大垣市も連携し、検討を進めている。
- ・こうした中、今年度実施予定の実証実験について、実施時期、運行内容及び料金等の事業概要（案）が作成されたため、公共交通会議にて協議・検討するとともに、今後、実証実験開始に向けて関係者が連携して進めていくもの。

2 事業の実施体制



3 実証実験の事業概要（案）

- (1) 事業区分 一般乗用旅客自動車運送事業による乗合旅客運送事業
(道路運送法第21条)
- (2) 運行主体 スイトトラベル株式会社
※スイトトラベル株式会社は、現在、海津市デマンドバスの運行業務を受託しており、デマンド運行の業務実績があります。
- (3) 対象者 上石津地域に居住する65歳以上の高齢者、障がい者等
※事前に会員登録が必要となります。
※障がい者の方の場合、介助者1名も同額で利用できます。
- (4) 実施時期 令和3年1月25日（予定）～令和3年3月31日
※関係機関、関係事業者との調整等の状況により、開始時期が変更となる場合があります。

(5) 運行区域・停留所 ※令和2年11月末現在

- ① 上石津地域全域 134ヶ所（フルデマンド型運行）
- ・上石津地域内の公共施設や商店等の目的地となる場所の他に、各自治会内に3ヶ所程度を設置します。
 - ・利用者の意見等により、必要に応じて追加します。
- ② 養老町 5ヶ所（セミデマンド型運行、悠楽苑⇄養老町）
- ・西美濃厚生病院、ザ・ビッグ養老店、バロー養老店、トミダヤ養老店、養老鉄道美濃高田駅の5ヶ所に設置します。今回の実証実験では、5ヶ所のみになります。
 - ・それぞれ、養老町オンデマンドバスの停留所と同じ場所に設置します。
 - ・養老町民は、今回の実証実験には参加できません。
- ③ いなべ市 1ヶ所（フルデマンド型運行）
- ・上石津地域に一番近い、いなべ市福祉バスの「古田」停留所に設置します。
 - ・いなべ市福祉バスの「古田」停留所と同じ場所に設置します。
 - ・いなべ市民は、今回の実証実験には参加できません。

(6) 運行する車両 2台

- ・トヨタ ハイエース 乗車定員10人（乗務員1人込み） 1台
- ・トヨタ ヴォクシー 乗車定員 7人（乗務員1人込み） 1台

(7) 運行時間

平日（月～金） 7:00（乗車）～17:30（降車）

(8) 利用予約

- ① 電話番号 0584-78-3155（スイトトラベル株式会社 配車指令室）
- ② 受付日時 平日（月～金）9:00～17:30 ※利用日の1週間前から前日まで
- ③ 予約情報 氏名、会員番号、利用日時、乗車停留所、降車停留所（目的地）、降車停留所（目的地）の希望到着時刻

(9) 利用料金

- ① 上石津地域内を3ブロック（「牧田・一之瀬」、「多良」、「時」）に分け、ブロック内の移動は200円、ブロック通過するごとに100円加算
- ② 悠楽苑⇄養老町は500円 ※乗り継いで利用する場合は100円引き
- ③ 養老町内での移動は200円

<利用料金の例>

移動区分	ブロック数等	利用料金	
		片道	往復
牧田地区、一之瀬地区⇒悠楽苑	17 [〃] ブロック	200円	400円
牧田地区、一之瀬地区⇒上石津診療所	27 [〃] ブロック	300円	600円
牧田地区（東部）⇒養老町	500円	500円	1,000円
牧田地区（西部）、一之瀬地区⇒養老町	17 [〃] ブロック+500円-100円	600円	1,200円
多良地区⇒上石津診療所	17 [〃] ブロック	200円	400円
多良地区⇒悠楽苑	27 [〃] ブロック	300円	600円
時地区⇒上石津診療所	27 [〃] ブロック	300円	600円
時地区⇒いなべ市（古田）	27 [〃] ブロック	300円	600円
時地区⇒悠楽苑	37 [〃] ブロック	400円	800円
時地区⇒養老町	37 [〃] ブロック+500円-100円	800円	1,600円
養老町内⇒養老町内	200円	—	—

※養老町オンデマンドバスは200円。いなべ市福祉バスは無料。

※既存の公共交通に配慮し、通常料金（大人）が路線バスより高くなるように設定。

※今回の実証実験の対象者については、上記の65歳以上の高齢者割引を適用した料金。

(10) 実証実験の実施にあたって

- ・安心して利用いただくため、新型コロナウイルス感染症対策に努めることとし、運行事業者等による取り組みを実施するとともに、利用者へのマスク着用等の協力を依頼します。
- ・実証実験の実施にあたっては、安全な運行はもとより、上石津地域の公共交通をより良いものとするため、実施状況について情報共有を図る等、関係者が連携を図りながら進めます。
- ・必要に応じて、上石津地域内の停留所の追加等の変更を検討します。
- ・今回の第1回目の実証実験については、既存の路線バス・コミュニティバスの運行を継続しながら実施します。
- ・令和3年度に実施予定の第2回目の実証実験の内容については、第1回目の実証実験終了後に検討するため、現段階では詳細は未定です。

大垣市地域公共交通会議委員名簿

No.	区分	団体名・役職等	氏名	備考
1	会 長	大垣市長	小 川 敏	
2	学 識 経 験 者	岐阜協立大学 学長	竹 内 治 彦	
3	道 路 管 理 者	国土交通省大垣維持出張所 所長	高 橋 衛	
4		岐阜県大垣土木事務所 施設管理課長	辻 洋 介	
5	警 察 署	大垣警察署 交通第一課長	小 路 和 公	
6		養老警察署 交通課長	土 屋 公 彦	
7		垂井警察署 交通課長	高 橋 誠	
8	交 通 事 業 者 (バ ス)	(公社)岐阜県バス協会 専務理事	林 直 樹	
9		名阪近鉄バス株式会社 取締役社長	田 端 英 明	
10	交 通 事 業 者 (鉄 道)	東海旅客鉄道株式会社管理部企画課課長代理	豊 田 智 隆	
11		樽見鉄道株式会社 代表取締役社長	不 破 道 夫	
12		養老鉄道株式会社 代表取締役常務 鉄道営業部長	植 松 知 也	
13	交 通 事 業 者 (タ ク シ ー)	スイトトラベル株式会社 タクシー事業部長	石 田 吉 忠	
14		岐阜近鉄タクシー株式会社 取締役社長	川 内 康 平	
15		大垣タクシー株式会社 代表取締役	大 角 勇 雄	
16		中部交通株式会社 代表取締役	藤 墳 寛 富	
17	(運転者が組織する団体)	名阪近鉄バス労働組合 執行委員長	久保田 直 治	
18	地 域 公 共 交 通 の 利 用 者	大垣市連合自治会連絡協議会 副会長	後 藤 文 夫	
19		かがやきクラブ大垣 会長	西 田 勝 嘉	
20		大垣市女性連合会 会長	竹 中 昌 子	
21		大垣桜高等学校 校長	猿 井 久美子	
22		大垣商工会議所 会頭	田 口 義 隆	
23		上石津地域の公共交通の検討に関する特別プロジェクトリーダー	杉 田 邦 隆	新任
24	そ の 他 会 長 が 必 要 と 認 め る 者	中部運輸局岐阜運輸支局 首席運輸企画専門官	久 世 真	
25		岐阜県都市建築部都市公園整備局 公共交通課長	幸 畑 哲 也	
26		大垣市交通安全女性連絡協議会 会長	後 藤 容 子	
27		大垣観光協会 会長	田 中 良 幸	
28		大垣市社会福祉協議会 地域福祉課長	山 田 孝	
29		養老町長	大 橋 孝	
30		関ヶ原町長	西 脇 泰 世	

(令和2年12月1日現在)

上石津地域の公共交通に関する今後の日程について（案）

とき	内容	備考
令和2年 12月上旬	上石津地域 チラシ、会員登録用紙全戸配布 ・デマンド型実証実験（1回目）	
12月23日	大垣市地域公共交通会議 ・デマンド型実証実験（1回目）	書面開催
12月下旬～ 令和3年1月上旬	上石津地域 チラシ全戸配布 ・4月1日実施の再構築（定時定路線型）	
令和3年 1月下旬～ 3月	デマンド型実証実験（1回目）	路線バス、コミバス は運行継続
2月	大垣市地域公共交通会議 ・4月1日実施の再構築（定時定路線型）	
3月	上石津地域 チラシ全戸配布 ・4月1日実施の再構築（定時定路線型）	
令和3年 4月 1日	再構築（定時定路線型）を実施	
4月～ 8月	デマンド型実証実験（1回目）のまとめ、 デマンド型実証実験（2回目）の概要の検討	
	大垣市地域公共交通会議 ・デマンド型実証実験（2回目）	
9月頃～ 2月頃	デマンド型実証実験（2回目）	コミバスは運行中止 路線バスは運行継続
3月～ 5月	デマンド型実証実験（2回目）のまとめ、 基金事業終了後の運行形態等の検討	